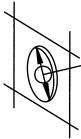


天井スピーカー SB-X126

取扱設置説明書

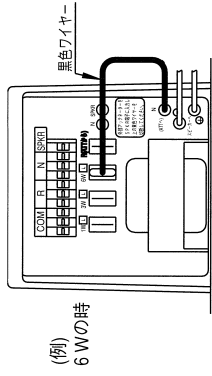
1. 天井穴あけ



直径150mm～155mm穴

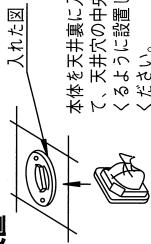
2. 入力変更を行なう場合

出荷時、スピーカー入力は1W(10KΩ)に接続されています。3W、6Wでご使用の場合は、基板内の黒色ワイヤを3W、6Wのプラグ端子に差し替えてください。

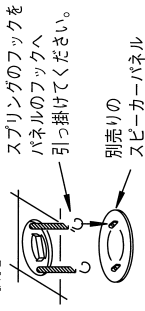


(例) 6Wの時

3. 本体設置



4. パネル取付



5. ファンタッチ端子への接続

(1) 通用電線(CU銅単線専用)

600Vビニル絶縁電線 (IV電線)

：φ1.0、φ1.2

600V二種ビニル絶縁電線 (HV電線)

(VVFFケーブル)：φ1、φ1.2

600Vビニル絶縁ビニルジュースケーブル

(VVFFケーブル)：φ1、φ1.2

接続方法

1) 電線被ふくを約8mmむいてください。

2) 端子穴に心線を「ぐっと」まっすぐ

奥まで確実に差し込んでください。

(3) はずし方

1) ファンタッチ端子のボタンを押しながら

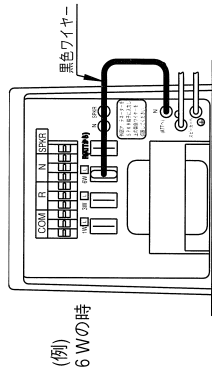
電線を引き抜いてください。



直径150mm～155mm穴

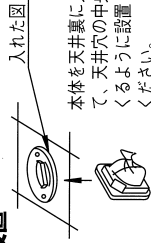
2. 入力変更を行なう場合

出荷時、スピーカー入力1W(10KΩ)に接続されています。3W、6Wでご使用の場合は、基板内の黒色ワイヤを3W、6Wのプラグ端子に差し替えてください。

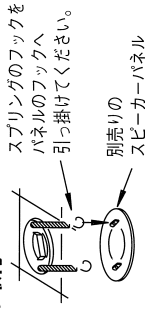


(例) 6Wの時

3. 本体設置



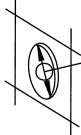
4. パネル取付



天井スピーカー SB-X166(F)

取扱設置説明書

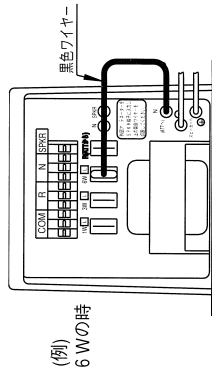
1. 天井穴あけ



直径200mm～205mm穴

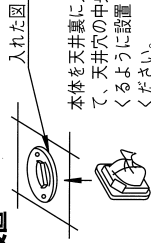
2. 入力変更を行なう場合

出荷時、スピーカー入力1W(10KΩ)に接続されています。3W、6Wでご使用の場合は、基板内の黒色ワイヤを3W、6Wのプラグ端子に差し替えてください。

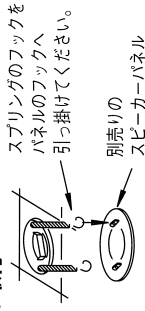


(例) 6Wの時

3. 本体設置



4. パネル取付



5. ファンタッチ端子への接続

(1) 通用電線(CU銅単線専用)

600Vビニル絶縁電線 (IV電線)

：φ1.0、φ1.2

600V二種ビニル絶縁電線 (HV電線)

(VVFFケーブル)：φ1、φ1.2

600Vビニル絶縁ビニルジュースケーブル

(VVFFケーブル)：φ1、φ1.2

接続方法

1) 電線被ふくを約8mmむいてください。

2) 端子穴に心線を「ぐっと」まっすぐ

奥まで確実に差し込んでください。

(3) はずし方

1) ファンタッチ端子のボタンを押しながら

電線を引き抜いてください。



直径200mm～205mm穴

2. 入力変更を行なう場合

出荷時、スピーカー入力1W(10KΩ)に接続されています。3W、6Wでご使用の場合は、基板内の黒色ワイヤを3W、6Wのプラグ端子に差し替えてください。

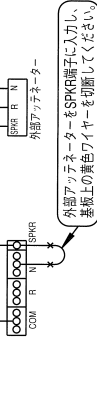
6. 配線図

(1) 2線式配線

(2) 3線式配線



(3) 外部アッテネーターを取り付ける場合



外部アッテネーターをSPKG端子に入れ、
基板上の黒色ワイヤを切断してください。

7. ご注意

(1) 設置上のご注意

水のかかる場所や、湿度の高い場所に設置しないでください。
故障や事故の原因となります。

(2) 使用上のご注意

過大入力により音の歪んだ状態で使用しないでください。
スピーカーが発熱し、火災の原因となります。

(3) 商品の廃棄に関するご注意

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って
適正に処理してください。